

桐鈴凛々

第139号

2021年9月10日発行

発行責任者
社会福祉法人 桐鈴会
理事長 黒岩秩子
南魚沼市浦佐5142-1
電話 025-780-4118
FAX 025-777-3731
e-mail info@toureikai.com
http://www.toureikai.com/

桐鈴会の理念

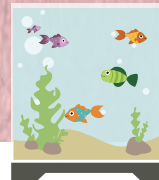
・終のすみかを目指す
・「迷惑をかけ合える関係」を目指す
・高齢者、しようがいしゃ、子どもたちが
安心して住める地域を創ろう！



秩子の部屋

グループホームおひさま 駅前ハウス

入居者 松田 徹さん



1966年2月に生まれましたから、55歳です。

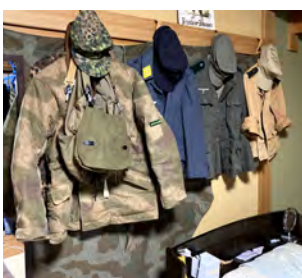
Q 55年間のことを聞かせてね。とりあえず生まれたところは？
A 城内の上原です。城内小学校、城内中学校、堀之内高校と行きました。小学校の時は、引っ込み思案で、部屋にこもって、テレビを見てるか、絵を描いているか、本を読んだりしていました。

Q 絵は何で書いていたの？
A 水彩です。うまかったんですよ。小学校4年か5年のころ、NHKの「児童画廊」に登場したんですよ。展覧会ではたびたび賞を取っていました。

Q すごいね。その絵はとってある？
A ないです。

Q それは残念！
ところで、ご両親のお仕事は？
A 父は兼業農家で板金工、母は、島田メリヤスという会社に勤めていましたが、倒産して小さな工場に代わりました。

Q それで自衛隊に行くことになったのね。それはどうして？
A 1984年3月卒業して、誰もいかないうところへ行きたかった。



た。そのころは自衛隊に行く人なんかいなかった。僕一人で行きました。中に入ってからも3つの選択肢があったけど、人が一番行きたがらない陸上に行きました。（ほかには航空、船舶があった）
そのころはウルトラマンとかが人気があった時代でしたから。そこで高田駐屯地を希望したのは僕一人でした。初めの3か月は「前期教育」と言って10キロ走らされたが、みんなは嫌がっていました。僕は、中学から陸上をやっていたので、全然平気でした。
最初の3週間で外出が許可されましたが、そのまま帰ってこない人もありました。5月の連休で家に帰ってそのまま戻らない人もありました。

Q 自殺者とかがあるって聞いたけど。

A 初めて自殺者を見たのが、僕が軍曹になって、次に軍曹になる人を訓練することになっていたのです。その時僕が訓練していた人が、首つり自殺しちゃったのです。そしてその遺書に僕の名前がありました。「もつと話を聞いてほしかった」と。だから葬儀の時にお母さんからだいたい責められました。

Q それは大変だったわね。

A お父さんがもうやめろと言ってくれて終わったけど、反省しました。もつと聞いてあげていたらよかったと思って。

自衛官の死亡の原因は第1が自殺です。いじめとかいろいろありました。

Q あなたは自衛隊に何年いたの？

A 12年いて30歳の時、体調を壊して辞めました。「神経衰弱」と言われました。

Q、よくそこまで我慢したわね。我慢しすぎたのかも？人に相談し

たりはしなかったの？

A 自分をよく見せるために密告したりするんですよ。だから相談なんかしたら、密告されるのではと思ってしまっって、誰にも話せないんです。

Q 友達はいいたの？

A 高校時代は上っ面の友達だけ。自衛隊ではいるにはいたのですが、弱みを見せないようにしていた。そしてアルコールに依存するようになった。

Q お酒は売ってるの？

A 中でも売ってるし、外に行けばつまみもある。金は普段使わないから結構あるんです。アルコール依存は大勢いました。

Q 運転免許取らしてもらえるから自衛隊に行くという人が多いと思うのですが、あなたは免許は？

A 僕は、卒業前から練習を始めて、3月には免許が取れたんです。自衛隊に入ってから大型を取りました。僕は運転が下手なので、3年もかかりました。

免許を取りたくて自衛隊に入る人が結構いて、免許が取れたらや

めていくんです。だから2年で免許を取らせるのではなく、4年でとらせるようにしていました。

今のように開かれていけばいいのですが、あの頃は閉ざされた所だった。だからほかに行けないような「ワケアリ」の人の集まりでした。教え子を妊娠させてしまった教員とか。

Q そんなことがどうしてわかるの？

A 僕が人事にいたことがあるので、そういうことがわかるんです。

Q 開かれてるって？

A 今では、災害の時なんか活躍してるじゃないですか。僕のいたころはなかったんです。

Q あなたがいたころは面白いことってあった？

A ばかなことをやってました。酒の飲みすぎで、朝起きたら神社の境内だったり、田んぼの畔だったり。それから、東千歳からの100キロレースに参加したり。一人で山登りをしたり。

それから人間でなくなる訓練である「レンジャー」を受けたりし

<鈴懸おはようヘルプ からのお知らせ!! >

一緒に働いてくれる方を
大大大募集中です!

※資格が無い方も大歓迎

詳しくはコチラまで、お気軽にご連絡ください

社会福祉法人 桐鈴会本部 ☎025-780-4118



ました。これは、50人集められて試験をして25人にします。この人たちはものすごい訓練をさせられます。「装備付」と言って鉄砲など戦いに必要なものをすべて身につけたまま、16キロ走るんです。荷物が40〜60キロですよ。

Q それはすごいですね。

とところで、爬虫類を飼っているよね。それっていつから？

A 30歳で家に帰ってきてからです。爬虫類は動かないし、手がかからないし、楽なんです。小学校の時に金魚を飼っていました。30歳の時に蛇を2万円ぐらいで東京から買ってきました。自衛隊からずいぶんたくさんのお金をもらって帰ってきたから、お金は大丈夫なんです。餌を週2回やればいいんです。そんなぐらいだから、排せつ物も少なくてね。病院に入院するときに、死んでもらってしまっただけで済んでいい。今は、ハイギョ、熱帯魚、うなぎ、カエルを飼っています。

五日町病院に1年半入院した後「大地の家」に入居しました。その後、家に帰って、六日町の「魚

野の家」に通っていました。その中でも2回は就職したんです。初めはみなみ園の掃除を2年しました。体力が続かなくてやめました。その後も、今度は南越後交通



介護事業部に1年半勤めました。ケータイをなくしたのがショックで、体を壊してしまいました。今は、毎日六日町の魚野の家に通っています。

(駅前ハウス食堂で、夜8時からのインタビューでした)

帰りにお部屋に立ち寄って、夜勤職員さんと一緒に、部屋で飼っている4匹の動物を見せていただきました。

1時間半の時間がたっていました。話が面白くて、1時間ぐらいかと思っていたのですが。職員の誰かから、「松田さんの話が面白いから」と推薦されたのでした。

お知らせ



支援を受けながら アパート暮らしを しませんか？

共同生活よりも単身での生活を望む方へ、本体住居となるグループホーム近くのアパートに居住し、サービスを利用できるサテライト型という制度をお勧めしています。

ご利用したい方に合ったアパートや支援内容を一緒に検討することが出来ます。「一人暮らしをしたいけど不安」という方はぜひご相談ください。

グループホームおひさま
☎025-780-4152



引き続き、
桐鈴会のご支援・ご協力の程
よろしくお願ひいたします。

世の中の情勢が落ち着きしだい、
時期をみて再開したいと考えて
います、楽しみにお待ちしております
けると幸いです。

今年も
コロナウィルスの影響により、
夏祭りを中止いたしました。
毎年楽しみにしていただいていた
地域の皆さまには、
大変申し訳ありませんでした。



展示会開催のご報告

高屋肖哲の「千児観音」

チャリテイ美術展

於 池田美術館

高屋肖哲の「千児観音」チャリテイ美術展の「前半」が6月4日から7月5日で終了した。「不幸な子と母の祈り」で生まれたのが千児観音との思いからの展覧会だった。

その間、浦佐認定こども園の園児による「千児観音」の塗り絵や、小学生たちの自画像、そして、母と子のきずなということで、紙粘土での「へその緒」作りに参加してくれた小学生たちの作品などが展示され、多くの皆さんが見に来てくださいました。

その途中で、桐鈴会職員で、凛々のレイアウトをしてきている牧野謙司が、障がい者アートの展覧会を始めた。総合支援学校の生徒さんや、工房とんとの利用者さんたちの作品が集まったほか、ど

こにも属していない「ようこ」という名札を付けた実に緻密な、見た人を驚かせる作品数点も展示された。

そのような参加者の家族たちも見に来てくれたので、総勢1500人が見に来てくれたということだ。



「へその緒」作りを終わって全員集合

みんなの冷蔵庫

先程「前半」と書いた。実は、「後半」があるのだ。「チャリテイ」と銘打って、クラウドファンディ

ングや、会場にカンパ箱を置いた。それらによって集まった200万円ぐらいの「資金」は重度障がい児を育てている親の会「パンダの会」や、「みんなの冷蔵庫」の活動に充てる。冷蔵庫2台が、池田美術館にはおいてあって、子どもたちが、「愛」を色で表現しながら、冷蔵庫を飾り立ててくれた。

「不幸な子どもに幸せな母はいない」「幸せな母に不幸な子どもはいない」を合言葉に8月21日（土）浦佐普光寺境内で、冷蔵庫内の野菜類を配ったり、手づくり昼食を食べていただくチャンスを作った。始まりの10時から、親子連れが来てくれて、冷蔵庫内のものをたくさん持って行ったり、昼食まで待つと一緒に食べて行ってくれたりした。昼食はカレーライスで、デザートにパフェまでが作られてあって、子どもたちは大喜び。

お土産には、冷蔵庫の中のもののほか、米袋、菓子袋や麺類の袋などがあって、喜んでいただくことができた。なお、普光寺の住

職権沢賢正さんのご提案で、これからは「お寺食堂」を境内で実行する予定。

9月1日から、この「みんなの冷蔵庫」運動は、続けられている。8時から18時ぐらいの時間に、この冷蔵庫（毘沙門様の階段を上って玄関の外の左側）に、入れる人も持っていく人もご利用ください。またこの運動に市民の皆さんもどなたでも参加してください。なお、市の社会福祉協議会からも物心両面でご支援を頂き、深く感謝しています。

（桐鈴会理事長 黒岩秩子）



この展示会の言い出しっぺ
黒岩卓夫と萌気会事務長上村光男

ご寄付頂いた皆さま

いつもご寄付頂き、ありがとうございます。ごぞいませ。

(敬称略)

◇桐鈴会

- ・鈴木俊夫 (狛江市在住)
- ・曾田蕭子 (国分寺市在住)
- ・佐藤医院 (村上市)
- ・(株)コーラルヘルスケア (川崎市)

◇ケアハウス鈴懸

- ・菊池和夫 (退居者 村山朝子弟)

◇桐の花

- ・島崎宏滋・典子

○工房とんとん

- ・イオン

幸せの黄色いレシートキャンペーン

○グループホームおひさま

- ・思いやりの泉



「父親へ」 梅沢将大

今は病気も進み
言っていることが
わからないかもしれないね
でもどこかで心にひびくと
願っている

コロナが落ち着いたら
酒でも飲みながら
昔の話をしようよ
今なら自分も笑って話せるから

まだ死ぬなよな
話足りないから
どこかでおやじの心が開くことを
願っている

昔 色々あった家族だけど
自分も親元をはなれてみて
はじめて気づくことがあったから

きっとおやじがやさしかったから
そこは親に似たのだね

やっとおやじが好きだと
思えたんだ
今死なれたら僕は伝えきれない
想いできっと号泣するだろうね

待っててねいつもの満面の笑みで
顔を見て言うからね
「ただいま」と…



ご寄付頂きました

雪国まいたけ様より、まいたけ・しめじ・舞茸ごはんの素などなど、沢山いただきました。利用者の皆さんの食事に、使用させて頂いています。体に良い、美味しいきのこを食べべて元気モリモリです。ありがとうございます。

(グループホームおひさま 小林裕子)



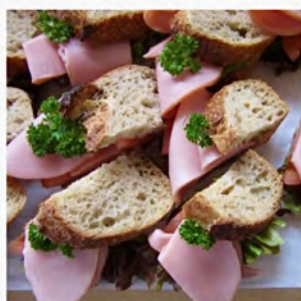
10月

日曜ランチメニュー
フリードリンク付き
(コーヒー・紅茶・オレンジジュース)
¥800(税込)

*写真はイメージです



A.ライ麦ツナサンド



B.ライ麦トマト&ハム



C.なすときのこのピザ

TAKE
OUT

火曜日～土曜日
お持ち帰りメニュー

- ・ミートソースパスタ
 - ・クリームコロッケ
 - ・ハンバーグ
 - ・ピザ・おにぎり
- ¥300～700(税込)
- ・日替わりお惣菜
- ▲ランチの主菜
¥200～300(税込)



パンもたくさん
販売しています♪



予約が必要です
お電話・ご来店の際にご予約お願いします
(お渡しの1時間前まで予約可)

天気の良い日には
公園で食べるのも◎

すずカフェ able エイブル

TEL 025-780-4150

11:00～14:30

(ラストオーダー14:00)

桐鈴画廊

桐鈴会が運営する各施設をご利用いただいている皆様の活躍・活動をお知らせします。皆さんの新しい側面を再発見してみてください。

友達 ともだちはいっしょにいると
楽しい人
あなたのことを思ってくれる人
あなたのことばを聞いてくれる人
あなたのまちがいを教えてくれる人
新しい世界につれていってくれる人
いつもあなたをむかえてくれる人
ともだちはしんじることのできる人
ともだち すてきな ことば

好きな人

いつも頭の隅のどこかにいて
ふとした瞬間に思い出して
思わずにやけてしまい次に会うのが
楽しみになり会った途端に突顔になって
もっと一緒にいたいのに時間が経つのが
早く感じる 別れた途端にすぐ会いたくなる

何度泣いて
何度後慣して
何度傷ついたって
最後まで好きだった
自分を誇りに思えばいい
大好きな人の幸せを願う
あなたは一番素敵だから
何も連絡がないのか
答えとわかっているのに
我慢できなくて連絡したくなる
何をしても変わらないと
わかっているはずなのに

<詩の提供>

高野美代子

編集後記

コロナ禍の開催で、直前までどうなることかと心配されたオリンピック。始まってみれば、日本は過去最高のメダル獲得となり、各選手のパフォーマンスに感動をもらいました。選手それぞれにオリンピックに至るドラマがあり、並大抵ではない努力があつて、その努力が報われる人と報われない人があり、また上を目指す人に、一区切りをつけて後進の育成に進む人に、世界を見てきた人の姿や言葉に感心させられました。

例年であれば、この「凛々」に行事などでの利用者様の楽しい写真を載せていましたが、このご時世でほとんどん行事が無くなり、記事が少なくなり、さみしくなってきました。しかし、出口が見えない中にも感染対策をしっかり行いながら、工夫を凝らし、利用者様に楽しんで頂くことが出来るようになってほしいですね。

朝晩涼しくなりましたね。体調を崩さないよう過ごしましょう

(おはようヘルプ 富山総子)